

# 市史編さん室 事務局活動報告

(平成二十二年一月～一二月)

## I 古文書等調査報告

### 一 古文書等調査の概況

市史編さん室では、各専門部会活動の資料とするため、市内にある古文書等の史料について、目録作成・写真撮影等の基礎的な調査を行っている。

平成二十二年一月から一二月の間に、三四件の文書群(総点数一〇〇四九点)について調査を終えた(一部を除き、次項にそれぞれの文書群についての解説を付した)。これで、平成一九年度より七六件(総点数二二三〇〇点超)の調査を終えたことになる。なお、平成二十二年一二月末日段階で、二七件(総点数三五〇〇点超)の史料群を借用しており、現在、調査を進めている。ほかに、熊谷市で所蔵している一六件(総点数二五〇〇〇点超)についても、随時、調査を行っていく予定である。

### 二 調査終了文書の紹介

#### 肥塚豊田明子家文書 六点

近代文書。昭和一八～一九年頃、横浜の実家に残る母親から、神奈川県足柄下郡湯河原町の成田屋旅館に疎開していた所蔵者へ宛てた手紙と、出征前に撮影された兄弟の写真である。

#### 瀬南小林美和家文書 一点

近代文書。昭和九年(一九三四)四月二五日「第一期種痘済証」。種痘とは、痘瘡の予防接種のこと。

#### 籠原南個人所蔵文書 三点

書籍。年不詳「赤穂義士伝実記」上・中・下三巻の写本。下巻奥書には、赤穂浪士磯貝重郎左衛門と榛沢郡岡部

村(現深谷市)の住人との関係が記述されている。

奈良新田三浦実家文書 八三二点

近世・近代文書。三浦家は、本山派修験林泉院大僧都で挿花の師を勤めた順任(舟月齋)を輩出した家である。本文書群は修験に関する刊本・写本類が中心である。嘉永二年(一八四九)三月二日「金欄地結袈裟免許状」は、順任が聖護院門跡から金欄地結袈裟の着用を許された史料である。金欄地結袈裟とは、本山派修験で僧都以上の者が着用した結袈裟のことである。また、挿花の正風遠州流の免許状や秘伝書がある。初見は元禄九年(一六九六)「引導(引導之口決写)」。

妻沼内田隆英氏資料(高札) 一点 162頁参照

新堀新田根岸勇家文書 一四五二点

近世・近代文書。近世は村況・用水、他は書籍関係中心である。初見は書籍では寛保元年(一七四一)に作成された「二十四章孝行録」の写本がある。古文書の初見は、明和元年(一七六四)「二月」割付写(村明細帳付)。

また、弘化四年(一八四七)七月「幡羅一郡石高地頭姓名村々名主帳」、幡羅郡の村々の石高・地頭(旗本領主)姓名、領主」ことの村役人(名主・組頭)が記されており、好史料といえる。

川原明戸飯田恒文家文書 六七二点

近世・近代文書。飯田家は、明治時代、戸長を勤め村政に携わる。近代文書中心であるが、近世は用水・組合・寺社・貢租関係がある。寺社関係では、明道寺に関する文書がある。他には、文久期の「文久余荷新堀絵図面」が重要である。初見は宝暦五年(一七五五)十一月朔日「証文之事(中畑三畝四歩・金七両)」。

上之小鮎昌雄家文書 二五五一点

近世・近代文書。埼玉県で以前整理していた一九三〇年の文書と、新たに調査した六二二点をあわせた文書群である。小鮎家は、近世に代々名主を勤め、近代では戸長を勤め、上之村の村政に深く関わっている家である。近世は郷蔵・蔵米地払等の支配関係、貢租・村政・水利関係、及び米・金銭関係の伝票が大量に残っている。

初見は慶安三年(一六五〇)「寅年上野村御年貢可納割付之事」。近代は行政、村政中心である。

#### 上之個人所蔵文書 七点

近代文書。内訳は、古文書三点と写真資料四点。初見は明治五年(一八七二)十月「相統講議定連名帳」。上之村連合戸長役場作成の明治一九年八月二日「田畑宅地反別名寄帳」は当時の土地集積状況を示す史料といえる。写真は家族の写真である。

#### 間々田稻荷神社 四一点

近代文書。神社由緒書や稻荷講(初午講)関係が中心である。由緒書は三点あり、すべて明治四二年(一九〇九)に作成されたものである。講関係では、昭和期の講規・講員簿があり、講組織は現在の深谷市・群馬県太田市の村々にまで及んでいた。

#### 間々田青木福永家文書 五八一点

近代文書。和算・土地売買・金銭貸借関係が中心である。算術関係には、妻沼仲町江原久三郎という人物の作

成した明治三三年(一九〇〇)「算法記」がある。これには、算術の問答が繰り返して記されている。なお、青木家には多くの貴重な民具が保存されている。

#### 葛和田齊藤健一家文書 五一点

書画。寺門静軒讚・代五渡画の「月瀬写真(山水画)」(縦一二九cm×横四六cm)をはじめ、代五渡の俳句二点、頼山陽の漢詩二点の合計五点である。初見は文政一〇年(一八二七)「漢詩(書)」(縦一二三cm×横三七cm)。

#### 俵瀬常見善治家文書 七一点

近世・近代文書。初見は文化六年(一八〇九)「利根川通武州旛羅郡葛和田村地内堤川除御普請出来形帳」。他は明治前期の文書。内容は利根川通の用水普請出来形帳が五点。明治一六年(一八八三)四月七日「御請書(徴発金施工等二付)」が一点ある。

#### 重森美幸氏収集文書 一点

近代文書。「御布告留」一点。時期は明治一〇年(一八七七)一二月から明治一五年一月七日までの布告を書き

留めたものである。作成は榛沢事務所とあり、榛沢村(現深谷市)内に設置された事務所のことであろう。文書形態は、埼玉県令、各課等から廻達が郡役所に到来し、その内容を副区長春山氏による指示が添えられているものが多い。内容は、配達記録、学事、租税、地租、諸商業に関する布告が多い。

### 妻沼関田生恵家文書 二点

近世絵図・書。絵図は、年代不詳だが備前堀用水に関するものである。計八紙からなり、一部欠落しているが、周辺用水組合村も明記されている。また、絵図の瀧瀬村(現本庄市)付近に書き込みがあり、天保六年(一八三五)に瀧瀬地内を模様替えしたと書かれている。そのため、幕末期の状況を示す絵図といえる。

### 本町根岸一家文書 三〇一点

近世・近代文書。根岸家は、近世、熊谷宿本陣竹井家の支配人を勤め、近代は熊谷町町長、熊谷市市長をはじめ市政に大きく貢献した家柄である。本文書群は熊谷周辺の古文書と、根岸家代々に関する文書、俳諧関係

が中心である。初見は寛政二年(一七九〇)四月二一日「覚(刀一腰、脇指一腰・金一五両二分売上一札)」。特に、竹井家本陣支配人であった一二代根岸清兵衛(平兵衛)に関する文書が貴重である。一二代常次郎・三代忠に関するものは、賞状・寄附感謝状が主である。

### 久保島松岡巖家文書 七四七点

近世・近代文書。松岡家は、質屋・米穀販売・小作経営等を行い、明治期の市三郎は久保島村会議員・会計掛、松四郎・宗治は学校教師等を勤めた。家経営・「十露盤」(そろばん)稽古・伊勢参宮講・祝儀不祝儀・卒業証書等の文書が多い。地図では、明治三六年(一九〇三)に作成された久保島・三ヶ尻地図がまとまっている。初見は、文久二年(一八六二)「伊勢参宮銭別受納帳」である。

### 大麻生田島道夫家 三一点

近代文書。明治から平成にかけての庚申講日待の順番を記したものの三〇点と、近代「正面金剛像図」。初見は明治二三年(一八九〇)「庚申(待表)」。

玉井西田茂夫家文書 一点

近代文書。大正五年(一九一六)六月一日「金銭時貸帳(土蔵立替普請帳裏二有)」。横半帳。表紙からは、金銭貸借の帳簿が記されている。裏表紙からは、土蔵建て替え時の普請帳が記されている。

飯塚川田恒雄家文書 一〇五五点 151頁、161頁参照

高柳高橋泰巳家文書 五八五点

近世・近代文書。高橋家は、代々高柳村の名主を勤め、文政十一年(一八一八)頃から紺屋を営んでいた。近世は、貢租・村政・村況・戸口等、村方文書が中心である。初見は、元禄十一年(一六九八)一〇月「寅之年貢納割付之事(二口合永七貫二五六文五分)」。高柳村は元禄十一年より旗本奥村氏の支配となり、それ以降の文書が高橋家に伝来している。今回調査した文書の他に、一五九一点が埼玉県立文書館に寄託されている(この他、若干の未整理文書有)。基本的資料としては、天保十五年(一八四四)の村明細帳、名寄帳、村絵図、及び高橋家が担った名主及び戸長職による高柳村文

書、高橋家の家文書等。

津田西明寺文書 四点

近世文書。本尊脇侍の勢至・観音菩薩像を修復に出した際、両脇侍像から出てきた胎内文書二通と、新造立施主と記されている包紙(未開封)二紙。胎内文書は、いずれも享保五年(一七二〇)のものであり、山口伊兵衛なる人物が作成した切紙で、各菩薩を新しく造立した際に作成されたものである。

妻沼堀越尚二家文書(追加借用分) 一二点

近世・近代文書。注目すべきは、明治五年(一八七二)「妻沼明細録」であろう。これは村の概況を記したもので貴重である。「妻沼村家数持高軒別籠絵図」、「地租改正耕地字分六拾番号壹厘縮図表」は、妻沼荒井映吉家文書の複写である。この二点は、荒井家文書で焼失してしまった史料の一部であり、今となっては貴重な史料といえよう。他には、江戸期「離縁状」、明治三十九年(一九〇六)大我井神社の太鼓改造費を寄附した証書等がある。

## 妻沼新井良律家文書 一〇点

近代文書。明治期から初代多助が創業し、現在は米穀店を営む商家の文書である。初見は明治四〇年(一九〇七)一月「土地台帳」である。これは大正六年(一九一七)までの新井家の土地所有調べが記されており、善ヶ島・上根・男沼村等周辺地域の土地を所有していたことがわかる。大正期の文書は、貸し金の控え帳や、長屋普請の雑費帳、口取り帳等、営業取引に關するものがある。昭和期のものは肥料の貸し付けの控え帳が三冊ある。

最後に、古文書の調査をさせていただいた所蔵者の皆様に厚くお礼申し上げます。

(文責 一 蛭間健悟 二 栗原健一・水品洋介)

## II 写真調査報告

市史編さん室では、古い熊谷市の街並みや建物・橋などの風景写真、地域の祭りや暮らしの様子などを伝える写真史料について調査・収集を行なっている。

平成二二年一月から一二月の間に古い写真を所蔵していると連絡をいただき、一六件二四七点の写真調査を実施した。また、民俗基礎調査の際に当時の様子が分かる資料として一七件一二四点の写真を提供いただいた。

主な内容は、町並・風景写真では熊谷町役場庁舎などの建物や寺社等の建造物、大正八年熊谷町体育会発足時の飯能町との対抗野球や戦前のうちわ祭など行事や祭り等の写真を提供していただいた。

また民俗基礎調査(住生活・交通・交易)に併せて提供をいただいた写真は、煙出しの付いた母屋や土蔵、地鎮祭・上棟式などの建築儀式、以前使用していた籠や蚤火鉢などの民具、赤岩(葛和田)の渡し等の写真であった。

今後も、市報等で古文書や古い写真をお持ちでないか情報提供をお願いしながら、写真史料の調査・収集を進めていく予定である。

(文責 山本 喜久治)

### Ⅲ 民俗基礎調査報告

#### 一 民俗基礎調査の実施

熊谷市史別編「民俗」の基礎調査として、平成一六年度から七つの分野の調査を熊谷地域及び妻沼地域で実施してきた。

平成二二年度は、「住生活・交通・交易」について妻沼地域を対象とした。平成二二年四月一二日妻沼中央公民館において、調査員に委嘱状を交付、説明会を開催し調査を開始した。調査員は二人で、調査期間は平成二二年七月三〇日までであった。

#### 1 住生活

戦後の経済成長とともに、住宅の造りや宅地の利用方法も大きく変化してきた。かつては、商家の多い市街地と農村部では大きな特徴の違いが見られ、殊に養蚕の盛んな地域では屋根の上に小さな煙出しをつけた家がたくさんあった。

しかし、農業の機械化と産業構造の変化に伴い、昭和三〇年代頃から家の作りも変化してきた。牛や馬に代わっ

て耕耘機やトラクターが普及し牛・馬が必要なくなり土間から牛・馬小屋が消え、縄ないや蒔編み等の土間での作業もなくなり土間が板張りの床や応接間が変わってきた。その結果、地域に違いのない家が増えてきた。

このように変化をする前の屋敷構えや家の構造・間取り、また住まい方、建築儀礼等を住生活としての調査の対象とした。

#### 2 交通・交易

古くからの街道や鉄道・バス・人力車等の交通機関、運搬用具、また、利根川や荒川に近いことから舟運・河岸場・渡船場等の河川交通や、近隣や遠くにいる人への伝達方法としての通信等を対象とした交通と、市（イチ）や店商い、行商等の交易を調査の対象とした。

#### 二 調査報告書の刊行

##### 1 民俗編第六集 『生産・生業（妻沼地域編）』

A4版 三四七ページ

##### 第一章 調査の経緯と質問事項

##### 第二章 総論（調査結果の概要と分析）

第三章 調査票

調査員 二九人

調査件数 五二件

平成二二年三月三十一日発行

一部千円で有償頒布

2

民俗編第七集 『住生活・交通・交易(熊谷地域編)』

A 4版 五四八ページ

第一章 調査の経緯と質問事項

第二章 総論(調査結果の概要と分析)

第三章 調査票

調査員 二七人

調査件数 六七件

平成二二年一月一日発行

一部千三百円で有償頒布

※住生活・交通・交易(妻沼地域編)は三月末

刊行予定

(文責 山本 喜久治)

IV 行政文書の整理・保存

熊谷市における行政文書等は熊谷市文書管理規程により保存期限が定められており、永久保存文書以外は保存期限満了後に廃棄することになっている。

市史編さん室では歴史史料として重要な行政文書等を市史編さんに活用するとともに、調査研究史料として後世に残すため、熊谷市の主要な制度の内容及びその変遷が明らかになるもの、市が実施した事業の沿革を記録したもの、市が行う主要な調査・統計等の結果を明らかにするもの、市の組織・機構等の変遷がわかるものなど二〇項目を保存すべき基準として設け、平成一八年度末に保存期限が満了となるものから収集を始めた。

平成二二年度は、保存期限が平成二二年三月で満了となる文書等から一七四箱を収集し、市史編さん室において選別・整理・保存作業を行なっている。

本年度に収集した行政文書等の中に、昭和三〇年一月から昭和五七年三月までの学校給食献立表があり、現代の歴史的行政文書等として、次ページに掲載し紹介しておきたい。

(文責 山本 喜久治)



## V 市史編さん業務日誌

【平成二年度】

- |      |                               |      |                                |         |  |
|------|-------------------------------|------|--------------------------------|---------|--|
| 1・6  | 原島川島光江家写真借用                   | 2・7  | 妻沼内田隆英氏資料(高札)借用                | 3・26    | 熊谷家文書調査(高橋・鎌倉・齋藤・田中各委員、山口県立文書館、29日)    |
| 1・6  | 肥塚豊田明子家文書調査                   | 2・7  | 中世石造物調査                        | 3・27    | 近世専門部会文書所在確認調査(細野・高橋委員、28日)            |
| 1・14 | くまがや古文書学習・研究会との共同調査打合せ        | 2・8  | 平戸藤井八重子家文書借用                   | 3・31    | 「熊谷市史(妻沼地域編)調査報告書民俗編第六集生蔭・生蔭刊行         |
| 1・17 | 第二回民俗専門部会会議(熊谷図書館)            | 2・10 | 奈良新田三浦美家文書返却                   | 3・31    | 「熊谷市史」第2号刊行                            |
| 1・19 | 中世石造物調査                       | 2・18 | 第二回近世専門部会会議(立正大学)              |         |  |
| 1・19 | 平戸藤井八重子家文書調査                  | 2・19 | 立正大学古文書研究会との共同調査(飯塚誠一郎家文書、23日) |         |  |
| 1・21 | 原島後藤肇家文書借用                    | 2・24 | 上之山田由美家写真調査                    |         |  |
| 1・24 | 第四回現代専門部会会議(妻沼中央公民館)          | 2・24 | 文書調査(県立文書館)                    | 【平成二年度】 |  |
| 1・26 | 小泉田所常行家文書返却・借用                | 2・26 | 妻沼内田隆英氏資料(高札)寄附申出              | 4・1     | 原島川島光江家写真返却                            |
| 1・28 | くまがや古文書学習・研究会との共同調査打合せ        | 2・27 | 弥藤吾関口栄一家文書借用                   | 4・5     | 川原明・戸飯田恒文家文書返却                         |
| 1・29 | 立正大学古文書研究会との共同調査(飯塚誠一郎家文書、2日) | 2・28 | 中世石造物調査                        | 4・5     | 三ヶ尻黒田勇家文書返却                            |
| 1・29 | 瀬南小林美和家文書調査                   | 2・27 | 編集会議(熊谷図書館)                    | 4・7     | 上之一乗院資料返却                              |
| 1・29 | 籠原南福島義弘家文書調査                  | 3・5  | 立正大学古文書研究会との共同調査(飯塚誠一郎家文書、9日)  | 4・7     | 上之小鮎昌雄家文書返却                            |
| 1・31 | 中世石造物調査                       | 3・8  | 大阪府堺市重森美幸氏収集文書借用               | 4・7     | 上之地区文書所在確認調査                           |
| 2・1  | 熊谷松村繁家写真借用                    | 3・11 | 日向船田祥一家文書調査                    | 4・7     | 本石神山博家写真調査                             |
| 2・3  | くまがや古文書学習・研究会との共同調査打合せ        | 3・13 | 近代・現代専門部会合同視察                  | 4・12    | 民俗基礎調査(住生活・交通・交易)調査員委嘱式・調査説明会(妻沼中央公民館) |
|      |                               | 3・14 | 中世石造物調査(熊谷図書館)                 | 4・19    | 久保島松岡藏家文書返却                            |
|      |                               | 3・20 | 第三回考古専門部会会議(妻沼中央公民館)           |         | 新堀新田根岸勇家文書返却                           |
|      |                               |      |                                |         | 堀越元雄氏収集文書返却                            |

中央公民館)

第三回古代専門部会会議(熊谷図書館)

熊谷家文書調査(高橋・鎌倉・齋藤・田中各委員、山口県立文書館、29日)

近世専門部会文書所在確認調査(細野・高橋委員、28日)

「熊谷市史」第2号刊行  
「熊谷市史(妻沼地域編)調査報告書民俗編第六集生蔭・生蔭刊行

【平成二年度】

原島川島光江家写真返却

川原明・戸飯田恒文家文書返却

三ヶ尻黒田勇家文書返却

上之一乗院資料返却

上之小鮎昌雄家文書返却

上之地区文書所在確認調査

本石神山博家写真調査

民俗基礎調査(住生活・交通・交易)調査員委嘱式・調査説明会(妻沼中央公民館)

久保島松岡藏家文書返却

新堀新田根岸勇家文書返却

堀越元雄氏収集文書返却

市史編さん室 事務局活動報告

4・20	ちのしお教育資料センター調査
4・20	第一回埼玉県地域史料保存活用連絡協議会(以下「埼玉協」といふ)理事会出席
4・22	立正大学古文書研究会との共同調査(飯塚誠一郎家文書、5・6日)
4・30	あうんの会開講式で講話 第一回現代専門部会会議(妻沼中央公民館)
5・1	野口泰助氏収集文書・海駅門調査(熊谷図書館)
5・9	間々田稲荷神社文書返却
5・9	間々田青木福永家文書返却
5・10	間々田椎橋繁作家文書返却・借用
5・10	用
5・12	本石志村忠夫家文書返却・借用
5・16	中世石造物調査
5・17	保存期限満了了行政文書収集
5・19	保存期限満了了行政文書収集
5・20	江南まつり実行委員会で講話
5・25	萬和田齊藤健一家文書返却
5・25	俵瀬常見善治家文書返却
5・27	第一回中世専門部会会議(茨城大学)
5・29	中世石造物調査
5・29	飯塚川田恒雄家文書借用
6・1	埼玉協総会・国際アーカイブズ
6・3	の日記念公開講演会(商工会館)
6・3	新堀中村定弘家文書返却・借用
6・3	久保島松岡巖家文書返却
6・5	第一回考古専門部会会議(妻沼中央公民館)
6・13	中世石造物調査会議(熊谷図書館)
6・13	妻沼地域文化財調査研究会に出席
6・15	大阪府堺市重森美幸氏収集文書返却
6・17	妻沼聖天山の建築についての打合せ・調査(籠堂ほか)
6・20	第一回民俗専門部会会議(熊谷図書館)
6・21	妻沼新井良律家文書借用
6・21	妻沼関田生恵家文書調査
6・21	桜町江森正次家写真借用
6・21	円光八木原香家写真調査
6・23	考古遺物調査(柿沼・関各委員、江南文化財センター)
6・23	万吉福島尚二家写真調査
6・23	安保家・長野家文書調査(原立文書館)
6・25	石原秋山昇家写真調査
6・25	宮前町石井源次郎家写真調査
6・25	本石神山博家写真返却
6・27	中世石造物調査
6・30	万吉福島尚二家写真返却
6・30	円光八木原香家写真返却
7・1	飯塚川田恒雄家文書寄附申出
7・4	第一回古代専門部会会議(熊谷図書館)
7・6	大麻生田島道大家文書借用
7・6	玉井西田茂夫家文書借用
7・8	桜町江森正次家写真返却
7・10	齊藤実盛公敬仰会で講演
7・11	立正大学との共同調査(池上委員、中世石造物等・妻沼匠王寺)
7・12	中世石造物調査
7・14	妻沼堀越尚二家文書借用
7・15	栃木県足利市荒井映吉家(妻沼)文書調査
7・15	大原報恩寺板碑調査
7・16	埼玉協研修会出席
7・18	中世石造物調査
7・18	立正大学との共同調査(池上委員、中世石造物等・妻沼匠王寺、5月19日)
7・20	飯塚川田善也家文書借用
7・26	本町絹屋総本店調査
7・26	本町根岸一家文書調査・返却・借用
7・29	大里整理所遺物調査(細田・吉田各委員)
7・30	広瀬古墳群遺物調査(関委員、熊

谷図書館	7・31	吉田東伍記念博物館(新潟県阿賀野市)で斉藤実利文書調査(高橋・鎌倉・齋藤・田中各委員)	10・13	各委員)
中世石造物調査	8・1	第一回熊谷市史編さん委員会(中央公民館)	10・13	妻沼堀越尚二家文書借用
中央公民館)	8・2	上奈良篠澤靖雄氏來館	10・14	葛和山荒川宗一郎家文書寄附申出
上奈良篠澤靖雄氏來館	8・3	教育実習生受人	10・14	津田西明寺文書調査
教育実習生受人	8・8	第二回考古専門部会會議(熊谷図書館)	10・16	中世石造物調査
第二回考古専門部会會議(熊谷図書館)	8・10	青山根岸友憲家長屋門調査	10・19	高柳高橋泰巳家文書返却・板碑調査
青山根岸友憲家長屋門調査	8・12	大塚松岡清家資料借用	10・24	第二回近代専門部会會議(中央公民館・祝祭(片倉シルク記念館)
大塚松岡清家資料借用	8・12	上之山田由美家写真返却	11・1	熊谷市史(熊谷地域編)調査報告書民俗編第七集(住生活・交通・交易)刊行
上之山田由美家写真返却	8・12	大塚松岡清家文書返却	11・2	彩の国いきがい大学熊谷学園で講義
大塚松岡清家文書返却	8・12	久保島松岡巖家文書返却	11・7	中世石造物調査
久保島松岡巖家文書返却	8・12	新堀森田照子家文書借用	11・8	深谷市森米恵氏収集文書借用
新堀森田照子家文書借用	8・13	大塚松岡清家民俗調査(飯塚委員)	11・12	文書調査(齋藤委員、内閣文庫・国立国会図書館)
大塚松岡清家民俗調査(飯塚委員)	8・16	立正大学古文書研究公との共同調査(飯塚誠一郎家文書、8・20日)	11・15	中世石造物調査
立正大学古文書研究公との共同調査(飯塚誠一郎家文書、8・20日)	8・19	三ヶ尻田中神社要石調査	11・16	市政宅配講座(雀宮自治会館)
三ヶ尻田中神社要石調査	8・23	板井篠場喜一家文書借用	11・18	上奈良篠澤靖雄家文書調査
板井篠場喜一家文書借用	8・25	深谷市森米恵氏収集文書借用	11・21	市政宅配講座(緑化センター)
深谷市森米恵氏収集文書借用	8・28	中世石造物調査	11・23	中世石造物調査
中世石造物調査	8・29	第二回古代専門部会會議(熊谷図書館)		
第二回古代専門部会會議(熊谷図書館)	9・3	立正大学古文書研究公との共同調査(飯塚誠一郎家文書、9・7日)		
立正大学古文書研究公との共同調査(飯塚誠一郎家文書、9・7日)				

11・28 栃木県足利市荒井映吉家（妻沼）  
文書借用

11・29 妻沼掘越尚二家文書返却

12・2 上奈良篠澤靖雄家文書借用

12・6 中奈良石坂健彦家訪問

12・8 妻沼新井良律家文書返却

12・10 桜町正森正次家写真調査

12・13 中世石造物調査

12・21 箱田念仏堂調査

12・23 中世石造物調査

12・28 川原明戸中嶋忠一郎家文書調査  
報告

（注1）中世石造物調査は、主に5月まで

は妻沼地域、6月以降は中条、奈良、

大幡地域を実施（栗岡、磯野、伊藤、

江原、野口、諸岡、太田各委員）

（注2）本業務日誌は、事務局が関わった  
ものについて記載しています。

## VI 事務局紹介

熊谷市教育委員会

教育長

教育次長（平成二〇年度）

（平成二一年度）

社会教育課長

市史編さん室

市史編さん担当副参事

主幹兼室長

主任

嘱託

臨時職員

野原 晃

柴崎 久

藤原 清

斉木 千春

根岸 敏彦

山本 喜久治

蛭間 健悟

栗原 健一

水品 洋介

栗原 慶多

井口 雄二

井出 英美子

高井 直美

時田 史子

廣瀬 典雅

松葉 弘美

三俣 美加

望月 潤一